



東海村

# 議会だより

2024.1

第55号



## 目次

### 12月定例会

特集 再稼働の請願採択 .....	P 2~3
保育料負担軽減事業費補助金可決 .....	P 4
賛否の分かれた議案 .....	P 5
村政を問う!〔一般質問〕 .....	P 6~11
3月定例会日程(予定) .....	P 12

文化祭で披露された弓道連盟演武













## 問 広域避難における 様々な課題は

答 国の「緊急時対応」で整理される



あべ こうし 議員

**問** 村民38000人の避難先は施設が足りないが、確保の見通しはどうか。避難用バス・福祉車両は台数が全く足りず先が見えないが、確保の見通しは。

**答** 避難先3市の中で全村民分の避難先確保の見通しが立った。避難車両は事業者の理解が肝要。県が運転手に対する研修や訓練への参加を呼び掛けている。

**問** 避難が困難な村民の把握状況と対策は。

**答** 要支援者の身体や精神面の状況、村外へのバス移動に問題がないかを職員が個別訪問して確認している。バス

移動が困難な方は放射線防護対策を講じた施設で屋内退避し、福祉車両が整い次第、避難先の施設へ搬送する想定。個別避難計画を作成する中で実効性を高めていきたい。



最近の東海第二原発（12月11日撮影）

**問** そのほかの課題とその解決策は。実効性はどうやって検証するのか。

**答** 交通渋滞、混乱が考えられるが、国がまとめる「緊急時対応」で整理されると認識。実効性向上のためには住民の初動の理解が重要。周知を進める。

## 問 オーガニック給食導入の可能性

答 全国オーガニック給食協議会参加



むらかみ たかし 議員

**問** 子どもたちの健やかな発育、健康の維持体力の推進など学校給食の役割はとも重要な役割はどうか。安全な食材を提供するオーガニック給食の導入と学校給食の無償化について伺う。

**答** オーガニック食材を使用した給食提供の可能性を検討する。無償化は、国や他の自治体の動向を注視しながら検討していく。

**問** 地域計画策定に向けた地域座談会を活用し、有機栽培の推進や有機農産物の認知度を高めることはどうか。

**答** 有機栽培を実践する農業者やJA常陸をはじめとする関係者と一緒に考えていく。

**問** ほしほしも残渣の再資源、利活用は

**答** 資源循環モデル形成支援を利用

**問** 原料のサツマイモの約3割は破棄されているが利活用は。

**答** 当該事業の進捗状況を注視し、先進事例等の情報を収集し残渣対策や利活用等の有益な情報提供に努めていく。



ほしほしも残渣を載せたトラック

## 問 浸水・冠水の緊急対策が必要

### 答 短期・長期の冠水低減対策を実施



新政とうかい  
おおうちのりお 議員  
大内 則夫

**問** 豪雨災害に対して短期・長期計画を策定し、出来るところから対策を講じるべき。

**答** 短期的な計画として、冠水箇所などの地形や排水路の測量などの調査を行い、雨水合流箇所などの改修など冠水の低減に向けた対策を実施する。長期的な計画としては、東部排水路の雨水幹線バイパス管の詳細設計や絆北側2号調整池の着工等を予定している。

**問** 新川の大雨対策は引き続き強く要望していく



新川の様子

**問** 新川が大雨のたび被害を受ける原因は。

**答** 新川は那珂市内を水源とし、ひたちなか市、東海村の広範な流域の都市的排水の流末として治水機能を果たしている。降水時には、農業用排水路としての排水能力を超える。

**問** 新川の河川整備促進及び河川指定区域延伸が被害を防ぐには重要であることが分かった。村長の意気込みは。

**答** 新川の要望は首長懇話会にて行ってきた引き続き強く要望していく。

## 問 音声コード活用への考えと取組は

### 答 導入事例等を参考に検討する



公明党  
うえきしんじ 議員  
植木 伸寿

**問** 全ての障がい者が社会を構成する一員としさまざまな分野の情報を取得・利用が図れるよう2022年5月障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法を施行した。それに伴い、先進事例では公共からの通知やハザードマップや選挙投票入場券などにも、視覚障がい者のために音声コードを利用する自治体も出てきている。村の考えや取組みを伺う。

**答** 障害者総合支援法に基づき日常生活用具給付事業において読み上げ機器や文字拡大機

器などの費用を一部助成している。また、広報誌は社協により音訳・点訳などを行い毎月発行・発送している。

**問** 音声コードを活用し目で聞くハザードマップなど「誰一人取り残さない」みんなに伝わる防災情報の運用事例も聞いている。必要な方に情報が確実に伝わるのが大切であるが、村の取組は。

**答** 音声コードについて利用状況や課題等も含め、他自治体の導入事例を参考に検討を進める。



大切な情報を誰もが自身で取得できる社会を

## 問 加齢性難聴の補聴器購入に補助を

答 幅広い年代への支援を考えている



おおなみえこ 議員  
大 名 美 恵 子

**問** 先の6月議会に本件に関する陳情をされた村内耳鼻科医師の説明は大変意義深く、これを機会に補助制度を創設すべき。傍聴された受け止めはどうか。

**答** 高齢者の難聴には早い段階での介入が必要。難聴は日常会話に支障を来し、家族や社会からの孤立化につながる。認知症を進める危険因子の一つであることを再認識した。

適切な補聴器導入でコミュニケーションが活性化し、生活の質の向上、認知機能の低下抑制につながる。

国や県、他の自治体



補聴器の装着でコミュニケーションが活性化

の動向を注視しつつ、専門家など関係者の意見も聞きながら、効果的な事業実施に向けた検討をしていく。

**問** 現在の取り組みや新たな補助制度の導入時期や対象年齢などを問う。

**答** 令和6年度事業実施に向けて、他市町村の状況確認や専門家、医療機関などの調整を進めている。

難聴が及ぼす影響を考慮し、加齢性難聴の方だけでなく幅広い年代への支援を考えている。

## 問 村総合体育館等にエアコンを

答 令和6年度設計、7年度に工事



公明党  
おかざき さとる 議員  
岡 崎 悟

**問** コミュニティセンター多目的ホールにエアコンが設置され、暑い夏、快適なスポーツを体感した利用者から、村総合体育館等にエアコン設置を求める声をいただいた。総合体育館や各小中学校体育館へのエアコン設置は、熱中症対策として重要な取り組みと考える。村の考えを伺う。

**答** 総合体育館のメインコート等での空調設備設置は、熱中症対策の必要性から、空調方式等の検討を進めてきた。今後は、令和6年度に空調方式の決定及び設計を行い、令和7



体育館に空調設備を

年度に設置工事を行う方向で関係部署と調整を進めている。また、小中学校体育館においても熱中症対策から、空調設備の設置は有効と考える。一方で、空調設備の設置を検討するにあたり、学校の状況に応じた空調の仕様、老朽化した体育館の改修、設置後のランニングコストなど課題があることから、実情の確認をはじめ施設の調査を図り、情報の収集と暑さ対策に取り組みたい。



## 問 東海駅両側に高架橋を考へては

### 答 五反田線周辺道路の有効活用優先



新政とうかい  
ささしましろう 議員

**問** 動燃線や原研道路の朝夕の交通渋滞の解消のため、避難道路として重要になる五反田線と富士山線を、東海駅の水戸側、日立側に1車線ずつ高架橋をかけたつなぐ計画を考へてみてはどうか。

**答** 新たに駅舎近くに鉄道と道路を立体交差化させる事例は、周辺の常磐線各駅の土地利用を見ても、あまり例がない状況である。実現には、多くの時間と費用を要することが想定され、村内全体の交通状況の変化を適切に把握していきたいと考へる。

**問** 五反田線と富士山線をつなぐことは、どんな困難を前にしてもやらなければならぬ。国道245号線までの五反田線延伸が中止になったが、避難道路としても重要になる五反田線延伸を復活させるべき。

**答** 五反田線の延伸については、これまで細浦地区の貴重な自然環境の保全や地球環境問題の顕在化などにより、取りやめた。これまでの経過からも五反田線周辺既存道路の有効活用を優先していく。



東海駅東広場と五反田線

## 委員会レポート

総務委員会

# 菊川市・藤枝市を視察しました

総務委員会では、10月3日、4日に、行政視察のため静岡県菊川市と藤枝市を訪問しました。市民協働のまちづくりを進めている姿を目の当たりにし、おおいに刺激を受けた視察となりました。

### ①菊川市市民協働センター センターの役割と若者参加のまちづくりについて

市役所隣にある市民協働センターを拠点として、高校生やNPO法人などの若者の自主性、積極性を生かした様々な取り組みが行われていました。

### ②藤枝市役所 デジタル化の推進とデジタルディバイド対策について

地域でDXを推進する人材の育成やICTを活用した働き方改革、地域のDXを推進する取り組みが行われ、「安全安心な暮らし」、「手続きの利便性向上」、「事務の効率化、働き方改革」などが進められていました。



菊川市市民協働センターでの視察の様子

大変お世話になりました。



最後の定例会を終えた議員17人 (任期:令和2年2月1日~令和6年1月31日)

表紙写真の紹介



未来へ

昨年秋、文化祭で披露された東海村弓道連盟の演武。まるで、時間が止まったかのような凛とした空間で繰り広げられる稽古。世代を超えて射手と師範を目指す真・美・善の求道に、持続可能な東海村の未来が見えます。

傍聴から  
はじめよう!

どなたでも傍聴できます。  
役場議会棟2階にお越し  
ください。(受付は30分前から)

傍聴の定員は50名



3月 定例会日程(予定)

村内各コミセン  
総合福祉センター「絆」でライブ配信中



期日	時間	内容
3月1日(金)	午後1時~	開会
3月11日(月)	午後1時~	代表質問
3月12日(火)	午前10時~	代表質問
3月13日(水)	午前10時~	一般質問
3月14日(木)	午前10時~	一般質問

期日	時間	内容
3月15日(金)	午前9時~	予算決算委員会
3月18日(月)	午前9時~	予算決算委員会
3月19日(火)	午前9時~	予算決算委員会
3月22日(金)	午前10時~	予算決算委員会
3月27日(水)	午前10時~	議案審議

※日程は変更になる場合があります。  
※開会・一般質問・議案審議は、議会棟2階の議会事務局窓口で住所・氏名等を記載するだけで、どなたでも傍聴できます。